



生涯学習課だより 第7号

2007/3/19
秋田県教育庁生涯学習課
TEL 018-860-5181

本年度をふりかえって

教育庁生涯学習課長 内田 広之

いよいよ本年度も終盤に差しかかり、各事業も総仕上げの時期になりました。引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて、本年度を振り返ってみますと、いろいろなことがありました。本年度の新規事業である元気な母ちゃん父ちゃん子育て支援事業、わんぱく子どもの体験活動事業、発掘アカデミーなどは、我々の予想よりはるかに参加人数が多く、また、「楽しかった」、「また参加したい」との反響もあり、盛況に終わりました。また、4月に開館したあきた文学資料館も、日本ペンクラブの著名人の皆さんが視察にこられるなど、高い評価を頂いております。

一方、新規予算においても、県立図書館の開館日を大幅延長するなどの元気アップL340事業、農業科学館を食・農のパワー発信基地としてリニューアルするための改修費、子育て支援と子どもの体験活動を促す放課後子ども教室の設置運営費、白神体験活動センター開設に伴う経費などを査定いただきました。

これらは、ひとえに皆様方の前向きなご熱意とご支援のたまものであると実感しております。心より感謝申し上げます。

生涯学習の仕事は、常に前向きな姿勢で、フットワークを軽くして、現場主義で望むことにより、良い結果が見えてくるものと確信しております。

どうか来年度も御協力・御支援をお願い申し上げます。



あきた文学資料館を見学する浅田次郎氏

生涯学習最前線！

ーなまはげキャンプー

「なまはげキャンプ」は「青少年の居場所づくり事業」の一環として、ひきこもりなど対人関係に悩む青少年(概ね15～30歳)を対象に実施しました。ねらいは「豊かな自然環境の中で過ごすことにより、日ごろの緊張感を取り除く。集団宿泊体験を通し、仲間との交流を深め、健康な生活リズムを取り戻す。様々な体験活動を通し、生活への意欲を高め、協働の喜びを味わう」というものです。実施にあたっては「ゆるーく・たのしく・ここちよく」をモットーに、県内各地の自然公園や少年自然の家などを拠点にした体験活動と宿泊交流を企画しました。



6泊7日のメインキャンプ2回に加えて、1～3泊のキャンプを5回実施し、総計27日間のキャンプとなりました。夏は鳥海高原、冬は森吉山麓と男鹿半島を拠点に実施したキャンプでは、天体観察や自然散策、釣り、乗馬体験、スキー・スノーボード体験、冬鳥観察、炭焼き体験、そして畜産体験など沢山の体験活動を行いました。期間中ほとんどの食事を自炊にしたことで参加者も大変だったと思いますが、雄大な自然の中で調理して食べる郷土料理は本当に美味しく、協働の場面を生かした活動の意義はとても大きかったと思います。



参加者からは「理解のある大人や悩みを共有できる友人に出会えた。いろいろな体験を通して自分自身を振り返ることができた。驚きや感動を共有できたことと自炊も楽しく費用が安いので良かった」などの感想が寄せられ、就職活動や資格取得など社会参加への新たな一歩を踏み出すメンバーも出てきました。

ひきこもり青少年(本人)を対象にした新規事業でしたが、関係各施設の他、県精神保健福祉センターの助言や各地の自立支援グループの協力で、今年度の全日程を無事に終了することができました。来年度もさらに内容を充実して実施する予定ですので、より一層の御支援をお願いいたします。

教育施設の紹介(5)

「ふるさとを伝え、育み、学びあう」 - 県立博物館 -

リニューアルオープン3年目を迎えた県立博物館は、「Service・Smile・Speed・Idea」の「3S & 1I」を合い言葉に、業務に取り組んで参りました。



今年度は、「秋田の先覚記念室・菅江真澄資料センター開設10周年記念展」を皮切りに、国立科学博物館の巡回展「なんで？科学のクイズ展」、熊野信仰ゆかりの国宝などを紹介した「熊野信仰と東北」、ハチ公最後の里帰りを含む「博物館モノ語り」の4本の展覧会の他、各種の博物館教室、講演会、芸能実演などを行いました。

おかげさまで、今年度の目標入館者数10万人を3月10日に達成することが出来ました。

これからも、県内の貴重な文化財を収集・保管し、学術研究を行いながら、「ふるさとを伝え、育み、学びあう」博物館として多くの県民から愛されるよう努めていきます。

博物館からのお知らせ

企画展「結婚・出産・お葬式

～道具がかたる人生儀礼のころ～

4月28日(土)～7月16日(月)

人が生まれてから死ぬまでの間に経験する節目のことを人生儀礼と言います。これらの人生儀礼のうち「結婚」「出産」「お葬式」の代表的な3つの儀礼を取り上げ、県内での習俗を紹介します。

(問い合わせ先:

電話 018-873-4121)



うちわ絵広告

(秋の宮博物館蔵)

< 平成19年度 博物館の特別展・企画展 >

企画展「結婚・出産・お葬式」	4/28～7/16
特別展「北東北自然史博物館」	7/27～9/2
企画展「秋田美・人」	9/8～11/25
「秋田国体の軌跡」	
企画展「秋田の手しごと その式」	12/8～4/13
企画コーナー展「歌人 後藤逸女」	6/23～8/5
企画コーナー展「地誌拾い読み雄勝郡」	7/14～8/26
企画コーナー展「真澄の旅、岩手と宮城」	10/13～11/25
企画コーナー展「随筆と引用書」	2/2～3/16



SPOTLIGHT

第7号のSPOT LIGHTは、農業科学館の田口正敏さんです。

<プロフィール>

田口正敏(たぐちまさとし)
大仙市在住。農業科学館勤務3年目。



300種を超える熱帯温室内の植物や洋ランとサツキなどの育成を担当している。

11月から3月までの期間は、常に100鉢以上の洋ランを展示できるように、日々育成の仕事に励んでいる。

趣味は山野草栽培で栽培歴は30年。自宅に山野草専用のハウスを作り、休日は、約500鉢の山野草の世話で忙しい。

<ご本人からひとこと>

『熱帯温室には、珍しい植物や原種の洋ランが多数あり、毎日の管理育成にたいへん気を遣います。しかし、農業科学館は毎年10万人以上の方が訪れてくださるので、仕事にやりがいがあります。熱帯温室においての際は、植物の栽培方法などについて、気軽に声をかけてください』



洋ランの展示は来館者に好評です！

生涯学習課からのお知らせ

- 4/7～5/27 特別企画展「絵本作家ワンダーランド」
(近代美術館)
- 4/13 第1回市町村教育委員会生涯学習・社会教育
主管課長会議 (生涯学習センター)
- 4/13 県生涯学習・社会教育関係職員会議
(生涯学習センター)
- 4/22 子ども読書の日 読み聞かせフェア
(県立図書館、少年自然の家ほか)

(編集・発行)

秋田県教育庁生涯学習課 TEL018-860-5181

URL <http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>